

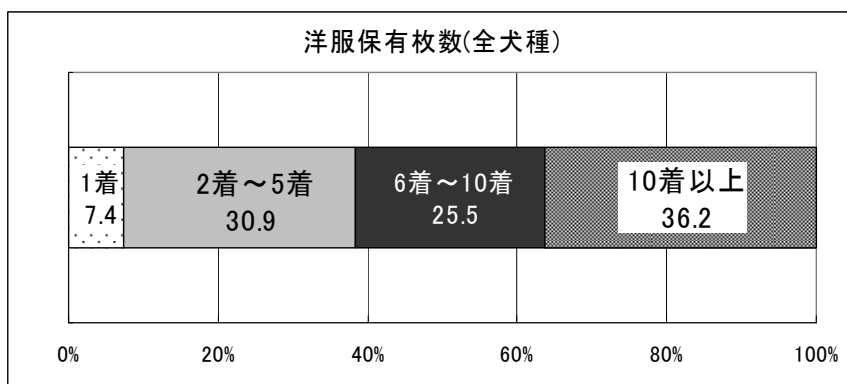
～9月21日はファッションショーの日～
「衣装持ち」の犬種はシー・ズー、トイ・プードル、ヨークシャー・テリア

- 回答した犬の34%が「10着以上」洋服を持つおしゃれさん
- 見た目よりも実用重視？着せる理由は「雨や防寒」が72.9%
- 犬の洋服一枚あたりの平均価格は2,000円～3,000円

9月21日はファッションショーの日。犬のファッショングッズも、定番化している昨今ですが、アニコム損害保険株式会社（代表取締役社長：小森 伸昭）では、ファッションショーの日に合わせ、契約者に対してインターネット上で愛犬のファッションに関する調査を行いました。

■現代のわんちゃんは「衣装持ち」！

愛犬の洋服について、持っている枚数を聞いたところ、最も多かったのが「10着以上」の34.0%でした。



犬種別の集計では、10着以上持っている割合が多い順に「シー・ズー(61.9%)」、「トイ・プードル(44.1%)」「ヨークシャー・テリア(41.7%)」と続き、シー・ズーが「衣装持ち」のおしゃれ犬種 NO.1 という結果となりました。

最も保有枚数が少ないのは、「柴犬」で、「1着(33.3%)」、「2着～5着以下」を合計すると83.3%となり、犬種によって大きな違いがあることもわかりました。



(左) 「衣装持ち」第二位のトイプードルのみかんちゃん

(右) これからの季節の寒さ対策も完璧！
ヨークシャー・テリアのひなたちゃん

■洋服着用は「かわいい」よりも「実用」優先

愛犬に洋服を着せるのはどんな時かを聞いたところ、最も多かったのが「寒い時・雨が降っている時(71.0%)」で、次に「お散歩やお出かけなど家の外に出ている時(47.2%)」と続き、「日常的に着せている」と答えた方は16.3%でした。「日常的に着せている」と答えた中では「ヨークシャー・テリア(29.2%)」、「ボストンテリア(28.6%)」、「フレンチ・ブルドッグ(28.0%)」と、室内飼育の小型犬やユニークな犬種が目立ちました。その他「暑い時に体温を下げるために濡らして着せる」、「日差しが強い時」といった声が聞かれ、洋服は愛犬のためのケアの一環として取り入れられていることがわかりました。

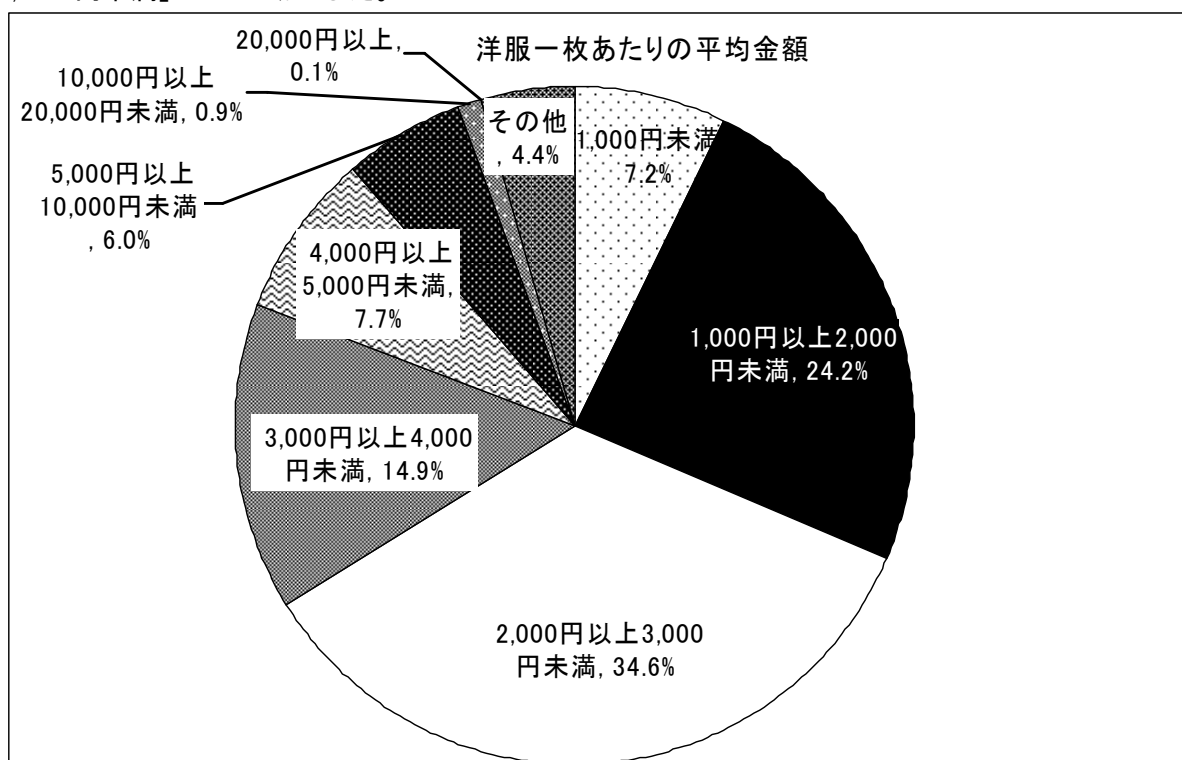
また、着せたきっかけとしては「レインコートや抜け毛・寒さ対策などの実用(72.9%)」、「わが子をよりかわいく見せたいため(49.6%)」、「お出かけやイベントを一緒に楽しむため(26.3%)」と言う声が多く聞かれました。

わが子に洋服を着せるのは どんな時？(複数回答)	人数	割合 (%)
寒い時・雨が降っている時	504	71.0
お散歩やお出かけなど家の 外に出ている時	335	47.2
記念撮影をする時	153	21.5
抜け毛の季節	142	20.0
日常的に着せている	116	16.3
クリスマスやお正月などの 季節のイベント時	107	15.1

洋服を着せてみようと思ったきっかけ (複数回答)	人数	割合 (%)
レインコートや抜け毛・寒さ対策などの実用	513	72.9
わが子をよりかわいく見せたいため	349	49.6
お出かけやイベントと一緒に楽しむため	185	26.3
着ている姿を写真に収めたいため	168	23.9
季節感を出したいため(浴衣やクリスマスの 衣装など)	120	17.0
お散歩仲間やよその子が着ているのを見て	97	13.8
自分と同じファッションを楽しみたいため	35	5.0
友人・知人に勧められて	12	1.7

■一枚あたりの平均金額は 2,000 円～3,000 円

洋服一枚あたりの平均金額を聞いたところ、「2,000 円以上 3,000 円未満」が最も多い 34.6%、続いて「1,000 円以上 2,000 円未満」が 24.2%でした。



今回の調査で、多くの飼い主が洋服を活用して防寒・暑さ対策を行っていることがわかりましたが、本来、犬は被毛によって体温調節をしているため、過剰な保温とにならないよう注意が必要です。お出かけ時の抜け毛や汚れ防止など、マナーの一環として洋服を着用し、ファッションを楽しむようにしたいものです。

【調査方法】 アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保」契約者に対し、インターネット上でアンケートを実施
【実施期間】 2009年9月2日～9月6日 (有効回答数 800)